

第2期子ども・子育て支援事業計画・第3期田原市次世代育成支援行動計画案

パブリックコメント

提出された意見と市の考え方

■計画の内容に関する意見

No.	該当ページ	提出された意見	市の考え方
2	4 2 4 5	<p>「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実」または「次代の親の育成」のなかで、昨今高齢出産や不妊が増えていますが「不妊治療をして出産できる確率」等の妊娠・出産の正しい知識を指導してください。</p>	<p>「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策の充実」に掲げている事業の「健康教育」は、小・中学校の学校保健委員会や授業だけではなく多様な場で行っており、妊娠・出産の正しい知識に対しても広く周知を図っています。</p> <p>「健康教育」の事業内容を以下のように修正するとともに、第4章 3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備（3）「次代の親の育成」の事業に「健康教育」を加え、ご提案の意見を踏まえて取組を進めてまいります。</p> <p>◎修正後の健康教育の事業内容 小・中学校の学校保健委員会や授業等において、「命の大切さ」「命の誕生」「妊孕力（妊娠・出産する力）」「妊婦体験」「喫煙防止」など、さまざまな思春期の問題について健康教育を行う。</p>

■計画に反映せず参考として取扱う意見

No.	該当ページ	提出された意見	市の考え方
1	35	<p>赤羽根地区では、認定こども園（令和4年度に高松・赤羽根・若戸保育園の統合）の開園が控えています。認定こども園には150人ぐらいの園児が送迎され、国道42号線へ集中し、朝夕の混雑が増大するので、道路整備・交差点改良等の渋滞対策を行ってください。</p> <p>伊良湖岬保育園から国道42号線（小塩津集落センター横）へ抜ける道を子どもの送迎に使われていますが、途中から極端に細くなるので、交通事故防止のため道路拡幅等の道路環境の整備を計ってください。</p>	<p>現在、適正な保育集団の確保と民間活力導入による保育環境の向上を図ることを目的として、保育所の規模適正化・民営化を推進しています。</p> <p>新たな園の開設を進めていくうえで、周辺道路の混雑回避や交通安全対策のため、駐車場用地の確保や送迎バスの運行の検討、警察との協議などを行いながら進めています。</p> <p>ご意見は、事業を進めるうえで参考とさせていただき、これらの取組を進めてまいります。</p>